

NP021 世紀水倶楽部（資源活用型下水道システム部会）

研究集会「ますます進化・拡大する下水熱利用」開催要領

2025 年 9 月

主催：NP021 世紀水倶楽部

協力：（一社）日本下水道施設業協会

1 開催趣旨：

21 世紀水倶楽部資源活用型下水道システム部会は、下水道施設の水・資源・エネルギーの集約・自立等の活用を目指して研究会開催等の活動をしてまいりました。2015 年において、「いよいよ本格化する下水熱利用」をテーマに研究集会を開催しました。あれから 10 年、国土交通省による下水熱利用推進協議会の活動、下水熱ポテンシャルマップの策定、下水熱利用マニュアルの作成が行われ、全国 35 カ所以上の各地で下水熱施設が稼働しています。

こうした状況を踏まえ、「ますます進化・拡大する下水熱利用」研究集会を開催します。本集会では、大阪公立大学の中尾特任教授、国土交通省尾崎課長補佐や先進事例を持つ自治体（東京都、豊田市、新潟市）の方々をお迎えし、下水熱利用の現状と普及に向けた課題、最新の技術の紹介を行います。また、総合討論で、下水熱利用の技術開発の方向性、下水熱利用技術の採算性向上の鍵は何か、今後の下水熱利用拡大のキーポイント、下水熱需要者に対する取り組み方策などを議論します。

2 開催方法：会場＋オンライン併用形式 定員は会場 60 名、オンライン 80 名です。

3 開催日：2025 年）10 月 31 日（金）13 時～17 時

4 場所：馬事畜産会館大会議室 東京都中央区新川 2-6-16 2F

5 参加費：

本倶楽部会員、国・地方公共団体、施設業協会会員会社社員、教育関係者は無料
それ以外の方 会場参加者 1000 円（資料代等を含む）
オンライン参加者 無料（但し、資料は提供されません）

6 講演プログラム

13:00 開会 司会 NP021 世紀水倶楽部理事 村上孝雄

挨拶 NP021 世紀水倶楽部理事長 栗原秀人

挨拶 （一社）日本下水道施設業協会専務理事 原田一郎氏

13:15 基調講演 大阪公立大学都市科学・防災研究センター特任教授 中尾正喜氏

演題 下水熱利用技術と普及へ向けた課題

概要 下水熱は我々の身近に利用できる再生可能エネルギー熱として有望である。しかし、下水管路網の熱利用には浄化されていない未処理下水を用いるため、採熱には下水の性状に則した工夫が必要である。本講演では熱利用技術について解説し、さらに、今後の普及へ向けた課題について議論したい。

13:45 講演 国土交通省 水管理・国土保全局上下水道企画課 課長補佐 尾崎智弘氏

演題 2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた下水道事業における取組について

概要 カーボンニュートラルに向けた国の動向と下水道分野の現状、下水熱利用の施策や国内の先進的な事例、取組支援等について説明します。

14:05 事例報告 東京都下水道局計画調整部エネルギー・温暖化対策推進担当課長 山田英樹氏

演題 東京都における下水熱の利用について

概要 東京都下水道局では、古くは昭和 62 年から水再生センター内において下水熱の利用を開始し、その後も民間企業、他自治体と連携し下水熱利用を推進しています。ここでは、各取り組み内容や課題についてご紹介いたします。

14:25 事例報告 愛知県豊田市上下水道局企画課課長 新岩康正氏

演題 豊田市の下水熱利用について

概要 豊田市は、2009 年に「環境モデル都市とよた」として国から選定されたことを契機に、これまで以上に低炭素社会の実現に向けた取り組みを推進してきました。下水道においては、下水熱の利用促進による環境負荷低減を目指し、駅前再開発事業と連携した事例を報告します。

14:45 事例報告 新潟県新潟市下水道部 下水道計画課長 佐藤公康氏

演題 循環型社会への転換に向けた下水熱利用の取組と今後の展望－融雪利用の事例－

概要 バスターミナル整備に伴い導入した歩道融雪施設や、国土交通省の B-DASH プロジェクトを活用し、現在も効果検証を進めている車道融雪施設など、下水熱を活用した取組事例や今後の展望についてご紹介いたします。

15:05 休憩

15:15 総合討論 講師の方々 コーディネーター 21 世紀水倶楽部理事 鈴木 穰

1 現状の確認

2 事業実施の効果

3 事業実施の課題

4 今後の方向性

1) 事業の進め方

2) 技術開発の方向性

3) 環境影響の多面的評価

16:35 閉会

7 意見交換会：研究集会終了後、ご都合のつく講師の方を囲んで、立食形式の簡易な交流会を開催いたします。16：45 頃開始で 1 時間程度を予定しています。参加を希望する方は、研究会参加申し込み時に合わせてお申し込み下さい。会費はお一人 1,000 円とします。なお会場の都合により定員を 20 名とさせていただきます。

8 参加申込み：2025 年 10 月 10 日（金）までに、研究集会参加フォームからお願いいたします。（但し、定員に達した時点で締切ります。）

募集人数：会場 60 名 オンライン 80 名 参加者には、後日、招待メールを送付しますので、必ず Zoom を使用する時のメール アドレスをご記入下さい。

9 問い合わせ E-mail：

10 継続学習(CPD)：(公社) 全国上下水道コンサルタント協会の CPD 認定プログラム申請中